

石狩川振興財団が札幌開発建設部から委託を受けて行った事業について紹介します。
札幌開発建設部では調査船「弁天丸」を活用して、「石狩川流域の水害や治水事業の歴史」、「流域の風土」、「地域の水文化」、「周辺の河川環境」などの学習活動を通じて、環境保全や防災に対する意識を高めていただくための支援活動を行っています。

平成 26 年度 石狩川下流河川総合学習支援業務
調査船等を活用した学習支援活動 第 12 回



- ◇平成 26 年 8 月 22 日 (金) 14:10~14:50
- ◇参加者 石狩市立聚富小学校 3 年生
児童 11 名 教諭 3 名

【学習コース】 弁天丸茨戸川上流コース（茨戸川艇庫船着き場→花畔大橋→水生植物群落 往復）

【学習行程】

| 時刻 | 学習内容 |
|-------------|----------------------------|
| 14:00~14:10 | はじめの会（挨拶、学習内容説明、注意事項・トイレ等） |
| 14:10~14:50 | 弁天丸乗船 |
| 14:50~15:00 | おわりの会 |

【学習内容】

◇弁天丸乗船

- 船上から川や鳥、植物などの自然を観察
- カードを使って川の近郊にある施設探しとその役割を学習

【参加者からのアンケート】

◇茨戸川や石狩川で、あなたが発見したものは何ですか

- 鳥の巣と鳥
- サギがいっぱいいた
- 川の中は深さが浅いところと深いところがある
- しょくぶつが川にうかんでいた
- サギ、カラス、ひしの葉

◇体験学習に参加して、もっと知りたいと思ったことはなんですか

- クレーンはどうやってつかうのか知りたい
- 川の深さは一番深いところでどのくらいなのか
- 弁天丸が入る家の中はどうなっているか

◇茨戸川や石狩川に次に来たとき、やってみたいと思うことはなんですか

- 船の家をみたり、家に船が入るところを見てみたい
- 自分で船を動かしてみたい
- もっと遠くまで行ってみたい

【実施状況写真】



カードのものを探します



鳥や植物などを観察



橋の裏側に鳥の巣を発見



川の深さを船長に教えてもらいました



エンジンルームを見せてもらいました



ヒントをもとに考えます